

振興会通信

令和6年11月吉日



発行：大阪教育大学附属幼稚園幼児教育振興会

園庭の木々もすっかり葉を落とし、ゆく秋の気配に寂しさを感じる季節となりました。会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は本会の活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

遙か明治時代より紡がれてきた歴史と、その時々先の先人の方々が子どもたちを思う心とご尽力に思いを馳せ、今もこうして支え続けてくださる会員の皆様がいらっしゃることに改めて深く感謝申し上げます。

今年度は、11月18日（月）ホテルバリタワ－大阪天王寺にて、会員懇親会を開催致します。日頃から幼稚園や子どもたちを支えてくださる皆様方と、今後も続いていく未来を思いながら集い、楽しいひとときをお過ごしいただければありがたく存じます。

今後とも末永くご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

幼児教育振興会会長 岡部 香織

〈幼児教育振興会とは…〉

幼児教育振興会は、国立大学附属校だからこそ存在する会です。本園は国立大学法人大阪教育大学附属の幼稚園であり、大学からの運営費により運営されています。しかしながら、その予算は公立校平均を下回っており、それだけでは現在の教育環境を維持することが難しいのが現実です。そのため、振興会が保護者の窓口となり、運営費用（教育費）を確保し、資金面で園の教育環境を整えています。在園児保護者（特別会員）とこれまでに修了した修了生（正会員）の会員で成り立っています。



〈一般会計（会費）とは…〉

本会運営や事業推進、正会員・特別会員の教養を高めるため、幼児の安全管理のため等に使用させていただきます。主に、会員の方へのお手紙の郵送料、幼児教育振興会会員懇親会の一部費用、ホームページ維持費、おすもう会謝礼などです。

〈寄附会計とは…〉

幼稚園全体の環境整備、幼児のため、研究のために使用させていただきます。昨年度は寄附会計より、三輪車の買い替え、絵本、プール用玩具、土練機、運動会用具を寄附しました。

令和6年10月3日までにお預かりした寄附会計をご報告申し上げます。

寄附会計 合計 5,691,000 円です。

今年度も、たくさんの方にご寄附をいただき、感謝申し上げます。

幼稚園のために、大切に使用させていただきます。

「ぼうさいたいけんかい」のご報告

7月18日（水）、年長児を対象とした「ぼうさいたいけんかい」を開催しました。このイベントは遊びを通じて子どもたちに防災を知ってもらいたいという思いから、4年前より受け継がれております。子どもたちは、5箇所のブースをスタンプラリー形式で楽しみました。当日は有志の保護者と、平野消防署のご協力をいただきました。スペシャルゲストで区役所からひらちゃんが遊びに来てくれて、可愛いひらちゃん音頭も披露してくれました。

降園時には保護者とともに、煙テントや非常用トイレの見学など、普段なかなかできない体験をしていただくことができたと思います。当日は、NHKのテレビ局の取材も入り、ドキドキワクワク、笑顔が絶えない一日となりました。

***取材内容が、NHKホームページに掲載されています。**



▶ゲストはひらちゃん

ひらちゃんと、ひらちゃん音頭と一緒に楽しく踊ったり、ブースを回ったりしました。



▶防災クイズ

子どもたちに実際の防災グッズを見てもらい、必要なものを当ててもらおうクイズ。みんなで大盛り上がり！



▶水消火器での当て

水消火器で一斉に放水をし、夢中になって炎のパネルをひっくり返していました。



▶紙食器づくり

新聞紙を活用すると、食器になることを知ってもらえました。新聞紙以外でも作れます。



▶毛布で担架

毛布を持ち上げず、引きずることで、子どもたちの力でも、重い物資や大人を移動させることができ、驚きました！



▶消防車見学

実際に消防隊員さんに話を聞いたり、近くで見ることができ、とても嬉しそうでした。



▶煙テント

煙で前が見えない中、どこをどんな風に動けばいいのか、消防隊員さんのレクチャーに真剣に耳を傾け、取り組んでいました。



▶非常用トイレ

実際に座ってみる子どももあり、真剣に検証している様子でした。



***昨年度の様子が、jcomホームページに掲載されています！**



〈編集後記〉

絶えず世の中は変化しても、子どもたちの笑顔はいつでも変わらず、輝いています。これからも幼児教育振興会は、今の子どもたち、未来の子どもたちのために、会員の皆様と共に出来ることを支援してまいりたいと思います。記事掲載にあたりご協力いただいた方々、誠にありがとうございました。

大阪教育大学附属幼稚園幼児教育振興会

岡部 香織・大崎 友理子・田中 恵里・福溪 亜矢子・二宮 佳奈・福岡 由佳子・和田 真紀子



振興会通信

令和7年3月吉日

発行：大阪教育大学附属幼稚園幼児教育振興会

寒さが和らぎ日毎に春らしくなってきました。会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。皆様のご協力をいただき、今年度も無事に幼稚園を支える活動を遂行することができました。厚く御礼を申し上げます。

秋に開催されました笑い声があふれた会員懇親会、講演会では楽しいお話をお伺いし、懇親会では席を共にされた会員同士の絆を深めることができたのではないかと思います。クラブ発表では5年前に音楽クラブの保護者で作詞作曲をした「さくらのバトン」が披露され、先人の方から受け継がれた温かい思いや力強い繋がりが感じられました。開催にあたり多大なご協力をいただきました会員の皆様には、改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

同封させていただきました付箋は、年中・年長の組のカラーをイメージして、作成いたしました。当時を思い出しながら、または未来を想像してワクワクしながらお使いいただけたら嬉しく思います。皆様への感謝と、これからもよろしく申し上げますという思いを込めて、ささやかではありますがお贈り致します。

これからも振興会は、今と未来の子どもたちのため真摯に活動していきたいと思っております。皆様の変わらぬご理解ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

幼児教育振興会会長 岡部 香織

幼児教育振興会会員懇親会



令和6年11月18日(月)、ホテルバリタワー大阪天王寺にて会員懇親会を開催しました。ホテルで会食を伴っての開催は6年ぶりでした。

《第1部》

講師に笑い飯 哲夫様をお迎えして、「未来へつなぐ～6足のわらじを履いて考える、これからの教育～」と題しまして、講演していただきました。時間があっという間に過ぎるくらい多方面にわたってのお話をしてくださり、楽しい講演でした。哲夫様の何事にも努力を怠らず、常に前向きな気持ちで様々なことを楽しんで実行されていることに、これからまだまだ7足…8足…とわらじの数が増えていきそうな感じがしました。素敵な講演会でした。



《第2部》

音楽クラブの方々に発表していただきました。素晴らしい選曲と歌声に癒され、最後の曲では音楽クラブの歌とパソコンクラブの粋な映像に優しい気持ちになりました。ありがとうございました。





園長挨拶



振興会会長挨拶



会食の様子

今年度、ホテル開催でしたが、多くの方々にご出席いただけたことを大変嬉しく思っております。学年を超えて保護者間での懇親の場を設けることができ、会食をしながら共に時間を共有できたことで、有意義な時間を過ごせました。ご出席くださいました方々、ご準備にご尽力いただきました方々に感謝申し上げます。また、これからも懇親会を継続していけますことを心より願っております。

おすもう会



2月26日(水)「おすもう会」を遊戯室で行いました。附属幼稚園の「おすもう会」は、昔から続く伝統行事のひとつで、土俵を作りすもうをします。今年も大嶽部屋から2人の力士の方をお招きして、子どもたちと交流をしました。力士の迫力ある「しこ」をふむ動きを見て、子どもたちも負けずに「よいしょ～、よいしょ～」とかけ声をかけながら真似をしました。また、技の名前「つきだし」「つりだし」「すくいなげ」を教えていただきました。おすもう会の後は、力士の方と年長児と一緒に遊び、楽しい時間を過ごしました。子どもが力士を身近に感じ、すもうを経験することで、今まで以上にすもうに興味を持って、すもうの楽しさを知って頂けたのではないのでしょうか。



力士をお出迎え



子どもたちと一緒に準備運動



本物の「はっけよーい」



メダルのプレゼント



年長児と園庭で一緒に遊びました



付箋同封のお知らせ



今年度も会員の皆様には多くのご寄附を賜りましたことを深く御礼申し上げます。会員の皆様に日頃の感謝を込めてオリジナル付箋を同封させていただきますので、ぜひお使いください。

大阪教育大学附属幼稚園は、11校園の中で唯一の幼稚園です。自然豊かな素晴らしい環境の下で、子どもたちが思い思いの遊びを楽しむことができる幼稚園を維持していくため、これからも皆様の温かいご支援をどうぞよろしくお願い致します。



編集後記

幼稚園では、笑顔いっぱい・魅力いっぱい子どもたち。いつも楽しそうなかわいい声が響いています。皆様にご協力いただきながら、一年間活動できましたことを感謝申し上げます。これからも幼児教育振興会は、園児のために皆様と共に支援してまいります。

幼児教育振興会

岡部 香織、田中 恵里、大崎 友理子、和田 真紀子、福岡 由佳子、二宮 佳奈、福溪 亜矢子